



2021年2月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年7月15日

上場会社名 株式会社 日宣
 コード番号 6543 URL <https://www.nissenad.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大津 裕司
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役コーポレート本部長 (氏名) 本間 祐史
 四半期報告書提出予定日 2020年7月15日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03(5209)7222

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期第1四半期の連結業績(2020年3月1日～2020年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第1四半期	1,219	11.8	61	41.9	63	40.0	44	38.5
2020年2月期第1四半期	1,382	0.5	106	5.1	105	6.8	71	4.6

(注) 包括利益 2021年2月期第1四半期 44百万円 (38.2%) 2020年2月期第1四半期 71百万円 (5.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第1四半期	22.26	22.11
2020年2月期第1四半期	37.12	35.47

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年2月期第1四半期	4,330	2,783	64.3
2020年2月期	4,430	2,831	63.9

(参考) 自己資本 2021年2月期第1四半期 2,783百万円 2020年2月期 2,831百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期		0.00		42.00	42.00
2021年2月期					
2021年2月期(予想)		0.00		42.00	42.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年2月期の連結業績予想(2020年3月1日～2021年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,551	0.3	117	23.4	119	21.6	80	21.6	41.67
通期	5,458	7.4	331	13.8	335	14.3	225	14.3	116.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 新型コロナウイルス感染拡大の影響につきましては、算定が極めて困難なことから、本業績予想には織り込んでおりません。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年2月期1Q	2,002,300 株	2020年2月期	2,002,300 株
期末自己株式数	2021年2月期1Q	28,452 株	2020年2月期	20,052 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年2月期1Q	1,979,783 株	2020年2月期1Q	1,931,248 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の予想に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき当社グループにおいて判断したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(追加情報)	P. 7
(セグメント情報等)	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における国内経済は、新型コロナウイルス感染の世界的な拡大により、社会・経済活動が抑制され、急速に景気が悪化しました。また、先行きについても、厳しい状況が続くものと認識しております。

当社グループが属する広告業界におきましては、経済産業省による特定サービス産業動態統計調査において、3月から5月は売上高が前年同月を下回る結果となっており、事業環境は厳しい状況が続いております。

このような事業環境にあつて、当社グループではリモート勤務に必要となるインフラ整備を速やかに完了させ、感染拡大防止に努めながら、一丸となつて積極的な事業活動を行ってまいりました。

放送・通信業界、住まい・暮らし業界、医療・健康業界を戦略マーケットとし、強固な顧客基盤をベースとした専門性の高い広告戦略やマーケティングメソッド、ソリューションの開発・提供を行ってまいりました。

全国のケーブルテレビ局向けには、加入者向けテレビ番組情報誌「チャンネルガイド」の編集・制作を中心としたプロモーション施策を展開し、底堅い事業運営を進めました。大手住宅メーカー向けには、新型コロナウイルスの影響を受けてオンライン化を進めるメーカーのニーズを捉え、各種の営業活動支援施策や映像制作、カタログ制作等の提供を行いました。また、大手外食チェーンや大手製薬会社向けには、広告・マーケティング戦略の立案から実行までをワンストップで支援し、引き続き主力顧客の維持・強化を図りました。

これらの結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高1,219,861千円（前年同期比11.8%減）、営業利益61,931千円（同41.9%減）、経常利益63,354千円（同40.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益44,062千円（同38.5%減）となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

① 広告宣伝事業

当事業においては、全国のケーブルテレビ局向けに加入者向けテレビ番組情報誌「チャンネルガイド」の編集・制作を行う他、自社メディアとしてホームセンターやドラッグストア向けのフリーペーパーの発行や、様々なクライアント企業に対し広告戦略のプランニング、各種販促サービス、デジタルマーケティング等のソリューションを提供しております。

当第1四半期連結累計期間では、地域社会のインフラ事業とも言える全国のケーブルテレビ局に向けた「チャンネルガイド」が堅調に推移した他、強固な顧客基盤を軸に、住まい・暮らし業界、その他業界ともに受注を重ねることができました。業界別の売上高の動向としましては、放送・通信業界が624,495千円（前年同期比5.5%増）、住まい・暮らし業界が314,054千円（同20.4%増）、医療・健康業界が67,179千円（同59.4%減）、その他業界が180,376千円（同44.6%減）となりました。

以上の結果、当事業の売上高は1,186,106千円（前年同期比11.7%減）、セグメント利益は59,374千円（同41.3%減）となりました。

② その他

その他においては、当社の子会社の株式会社日宣印刷において当社グループの広告宣伝事業の印刷物の他、関西地域の企業に対して商業印刷を行っております。

以上の結果、当事業の売上高は33,754千円（前年同期比13.5%減）、セグメント利益は1,477千円（同66.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末より99,842千円減少し、4,330,196千円となりました。これは主に現金及び預金が92,896千円、その他の流動資産が50,311千円増加した一方で、受取手形及び売掛金が211,507千円減少したこと等によるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末より52,096千円減少し、1,546,404千円となりました。これは主に未払法人税等が26,089千円、長期借入金が26,964千円減少したこと等によるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末より47,745千円減少し、2,783,792千円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益を44,062千円計上した一方で、利益剰余金の配当により83,254千円減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年2月期の業績予想については、2020年4月14日に公表いたしました予想から変更ありません。なお、業績予想につきましては、現在入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予測数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,312,008	1,404,904
受取手形及び売掛金	692,948	481,440
製品及び仕掛品	80,437	59,997
原材料及び貯蔵品	9,643	9,045
その他	18,273	68,584
貸倒引当金	△1,791	△1,320
流動資産合計	2,111,519	2,022,653
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	864,407	856,346
機械装置及び運搬具(純額)	8,578	7,982
土地	966,490	966,490
その他(純額)	12,816	13,399
有形固定資産合計	1,852,293	1,844,218
無形固定資産		
のれん	18,298	17,078
その他	23,871	21,917
無形固定資産合計	42,169	38,995
投資その他の資産		
投資有価証券	309,637	309,625
繰延税金資産	4,351	7,094
その他	110,476	108,018
貸倒引当金	△410	△410
投資その他の資産合計	424,055	424,327
固定資産合計	2,318,518	2,307,542
資産合計	4,430,038	4,330,196
負債の部		
流動負債		
買掛金	362,597	354,725
1年内返済予定の長期借入金	59,856	59,856
未払法人税等	58,954	32,864
賞与引当金	—	34,258
その他	237,694	214,491
流動負債合計	719,102	696,196
固定負債		
長期借入金	527,056	500,092
預り保証金	11,671	11,671
繰延税金負債	91,933	85,338
役員退職慰労引当金	183,790	—
退職給付に係る負債	64,946	69,314
長期未払金	—	183,790
固定負債合計	879,398	850,207
負債合計	1,598,500	1,546,404
純資産の部		
株主資本		
資本金	333,778	333,778
資本剰余金	289,778	289,778
利益剰余金	2,243,563	2,204,371
自己株式	△35,762	△44,307
株主資本合計	2,831,356	2,783,620
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	180	171
その他の包括利益累計額合計	180	171
純資産合計	2,831,537	2,783,792
負債純資産合計	4,430,038	4,330,196

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)
売上高	1,382,875	1,219,861
売上原価	1,048,210	931,745
売上総利益	334,665	288,115
販売費及び一般管理費	228,056	226,184
営業利益	106,608	61,931
営業外収益		
受取利息	5	4
受取賃貸料	4,074	4,349
その他	458	734
営業外収益合計	4,538	5,088
営業外費用		
支払利息	1,670	1,508
賃貸費用	2,373	2,123
為替差損	1,597	—
その他	—	33
営業外費用合計	5,640	3,665
経常利益	105,506	63,354
税金等調整前四半期純利益	105,506	63,354
法人税、住民税及び事業税	45,505	28,625
法人税等調整額	△11,677	△9,333
法人税等合計	33,827	19,292
四半期純利益	71,679	44,062
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	71,679	44,062

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)
四半期純利益	71,679	44,062
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△345	△8
その他の包括利益合計	△345	△8
四半期包括利益	71,333	44,053
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	71,333	44,053
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(会計上の見積りにおける一定の仮定)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(会計上の見積りにおける一定の仮定)に記載した新型コロナウイルス感染症の収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

(役員退職慰労金制度の廃止)

当社は、2020年5月28日開催の第67回定時株主総会において、役員退職慰労金制度の廃止に伴う退職慰労金の打ち切り支給を決議いたしました。これに伴い、「役員退職慰労引当金」を全額取り崩し、「役員退職慰労引当金」に計上しておりました183,790千円を「長期未払金」として固定負債に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年3月1日至2019年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	広告宣伝事業				
売上高					
外部顧客への売上高	1,343,834	39,040	1,382,875	—	1,382,875
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,525	19,779	22,304	△22,304	—
計	1,346,359	58,819	1,405,179	△22,304	1,382,875
セグメント利益	101,068	4,340	105,408	1,200	106,608

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、印刷事業活動を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2020年3月1日至2020年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	広告宣伝事業				
売上高					
外部顧客への売上高	1,186,106	33,754	1,219,861	—	1,219,861
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,750	21,758	24,508	△24,508	—
計	1,188,856	55,512	1,244,369	△24,508	1,219,861
セグメント利益	59,374	1,477	60,851	1,080	61,931

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、印刷事業活動を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。